

つどい場みち善法寺運営推進会議 会議録

年月日時	H29/3/21 14:00～15:30	記録者	矢部 美智子
委員出席者	利用者代表	大西 賢子様	
	利用者家族代表	長井 敏子様	
	善法寺万年青会 会長	岡田 澄江様	
	小田北地区地域包括支援センター	大橋 佑美様	
	(※善法寺社会福祉協議会 副会長)	内田 智美様	欠席)
事務局	つどい場みち 理事長	浦田 美智子	
	つどい場みち善法寺 管理者	高橋 一平	
	つどい場みち善法寺 介護職員	矢部 美智子	

□議題

1 活動状況報告

①利用状況

前回10月(運営推進会議開催)から月毎の利用総計減っている、この間障害の方の体験あるが利用に結びつかず、また介護度の高い方が施設へ移られたことが主な理由である。28年度地域密着型への改正、29年度介護予防事業における制度改正を機に新たな利用者の獲得をめざしたい。

②28年度後期活動報告

具体的な状況報告

- 1例 前回介護度5で寝たきり、経管栄養の方が少しずつ食事を自己摂取、また手引き歩行が出来たことを紹介したが現在ほぼ経口での摂取となる、またつなぎ服から普段着となったことで活動量が増え下肢筋力が付き歩行も安定してきている。
- 2例 介護度4で食事量少ない方が食欲増し体力増加、また自宅訪問時介護を拒むことあったが徐々に落ち着いてきている。
- 3例 骨折後1ヶ月の短期入所、その後デイへは連日来所、以前にも増して積極的にリハビリに取り組み精神的にも安定。
- 4例 介護度5、認知症の方は終始見守りが必要だが少人数で目が届き易いため危険を早く察知できる、また他利用者様よりの声掛けも頻回にあり温かい雰囲気でも過ごされる。

③目で見る活動状況…スライド

レクレーション・・・将棋、手作りのカードゲーム、干支の置物製作、たこ焼き昼食会
 外出・・・園田船詰神社初詣、阪神寺町めぐり、日清ラーメン博物館、農業公園観梅
 町内作品展への出展(陶芸作品等)

誕生会でのケーキ作り、カラオケ

花へ水やり(花好きな方が率先しての水やり)

第1回体操教室・・・万年青会、善法寺町内の方がデイサービスでの具体的な活動を体験、動かすことが身体機能向上につながることを実感、脳リハビリは苦戦されるが楽しみながらの体験となる。

「カラオケのど自慢大会」・・・地域とつながりのない独り暮らしの方の参加もあり万年青会協力のもと地域との結びつきを深めることができた。

2 29年度活動予定

①介護予防、日常生活支援総合事業の取り組みについて

予防の方の制度が変わり新たな地域事業が始まる。

つどい場みちでは今までと変わらず要介護認定された方の受け入れとなる、また訪問事業では専門職員の能力を活かした専門型に特化する。

介護予防・日常生活支援総合事業への質問、相談は地域包括センターが受け入れるが当デイも随時対応できるよう体制を図る。

②桜コンサート 4月4日(火) 雨天4月6日(木)

戸ノ内治田寺境内の桜の下でのコンサートご案内

③NPO法人つどい場みち29年度総会 5月27日(土)

定款に基づく重要な会議であることを理解して頂く。

④地域活動

- ・第1回体操教室に続き今後も定期的な開催を予定
- ・「カラオケのど自慢大会」は地域に根ざした活動となり、つどい場みち善法寺のこれからの足取りの一步となった、今後もイベントを企画、実施していく。
- ・万年青会と連携しての行事、イベントへの参加、定期総会への出席。
- ・善法寺地域の方へ桜コンサートのご案内、送迎もあり。

3 活動に対する、意見、評価

- ・少人数である為一人一人に目が届き適切な対応となっている。
イベントを通し地域と交流を深めることで馴染み易くなり今後の利用に繋がるのではないかと大勢が苦手、家庭的なところを望む方への要望に応えることができると思う (大橋様)
- ・万年青会と社会福祉協議会による地域事業は準備段階である。
万年青会を通してパンフレットを配布したい、今後介護が必要となる不安を抱えた方へ具体的な案内が欲しい。 (岡田様)
- ・週1回利用しているがもっと利用したい、独り暮らしの為デイへ来るのが楽しみ。(大西様)
- ・外出が楽しみ、デイのイベントを心待ちにしている、元気になって帰ってくるのが嬉しい (長井様)

4 29年度活動に対する要望

- ・一人一人に合わせた様々なレクを充実させて欲しい。(大橋様)
- ・万年青会花見(4月7日)に合流、25日総会への出席依頼、今後も協力していきたい。(岡田様)
- ・思っている以上にやって頂いている、今後もよろしく。(長井様)